

**令和5年度第一期特別支援教育専門研修において
肢体不自由教育専修プログラムを受講する方へ**

1. 講義に関連する資料の準備について

以下の講義に関連した資料について、開講日前にそれぞれ準備の上、メールにてご提出ください。

なお、いずれの資料も本研究所の研究活動推進のための参考資料として活用させていただく可能性もありますので、ご承知おください。

講義名	提出物
教育課程の編成 ―特別支援学級を含む― (講師：一木 薫) ※病弱合同講義	研修員の勤務校における教育課程編成の現状を基にグループ協議を行います。 ①「自校の教育課程」(※別紙 Excel 様式) 協議資料
肢体不自由教育における移行・就労支援の在り方 (講師：堀口 明子、榎本 容子、相田 泰広)	①別紙様式に沿った協議資料
肢体不自由児・者の自立と社会参加を支える地域資源 (講師：障害者スポーツ文化センター横浜ラポール・ラポール上大岡)	①別紙様式に沿った協議資料
小・中学校に在籍する肢体不自由児の学びを支援する特別支援学校のセンター的機能 (講師：北川 貴章)	研修員の勤務校における小・中学校との連携や支援の現状と課題を基にグループ協議を行います。 ①別紙様式に沿った協議資料
<実地研修> 肢体不自由児・者のライフステージに応じた支援	下記 URL にアクセスして実地研修希望先を回答してください。 https://www.nise.go.jp/limesurvey/index.php?sid=36872&newtest=Y&lang=ja

※提出先：研修支援室 (a-kenshu@nise.go.jp)

提出・回答締切：4月14日(金) 厳守

2. 講義に関連する準備物について

※下記以外に準備物があれば後日お知らせいたします

講義名	準備物
教育課程の編成 ―特別支援学級を含む― (講師：一木 薫) ※病弱合同講義	図書『特別支援教育のカリキュラム・マネジメント 段階ごとに構築する実践ガイド(慶應義塾大学出版会)』 ※本がなくても受講できますが、お持ちの方は手元にご用意ください。
<来所講義> 障害の重い子供の目標設定と学習評価 (講師：徳永 豊、古山 勝)	図書『障害の重い子どもの目標設定ガイド 第2版 授業における「Sスケール」の活用(慶應義塾大学出版会)』 ※本がなくても受講できますが、お持ちの方は手元にご用意ください。
<来所講義>肢体不自由教育における教材作成の意義と活用について(講師：伊藤 靖)	教材を作成するため、600 円程度(材料費等)を徴収します。おつりのないようにご準備ください。

<来所講義> ・子供の身体発育と運動発達 ・肢体不自由児/者の体育・スポーツの理論と実際 ・障害の重い子供の身体運動の捉え方 ・肢体不自由のある子供の感覚運動指導の実際 ・肢体不自由のある子供の上肢機能の理解と指導 ・肢体不自由のある子供の姿勢・運動とポジショニング ・姿勢や運動・動作の評価と指導の実際	身体を動かしやすい服装、 体育館履き、バスタオル
---	-----------------------------

○下記に示した学習指導要領及び各種解説をお手元にご用意ください。(データでも可とします。)

平成 29 年公示 特別支援学校小学部・中学部学習指導要領

平成 29 年公示 特別支援学校小学部・中学部学習指導要領解説(総則編・各教科等編・自立活動編)

平成 31 年公示 特別支援学校高等部学習指導要領

<本件に関する連絡先>

肢体不自由教育専修プログラム代表 研修事業部 久道佳代子

(E-Mail:kudou-54@nise.go.jp)